

「香川同友の森」で、4回目の間伐を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る6月5日（日）、県中小企業家同友会の会員とその家族の皆さん42人が、高松市塩江町の「香川同友の森」で、間伐活動を行いました。



＜参加者42人で記念撮影 高松市塩江町「香川同友の森」にて＞

参加者は、塩江町森林組合職員や県職員からノコギリの使い方や間伐の必要性について説明を聞いた後、サポートを受けながら間伐を行いました。また、子どもたちは、「かがわフォレスタ―」からノコギリの使い方を教わった後、丸太切りにチャレンジしました。何度もチャレンジするうちに、上手に切れるようになっていきました。



＜塩江町森林組合職員から間伐の指導を受ける参加者＞



＜一生懸命に間伐を実施＞



＜丸太切りに挑戦する子どもたち＞



＜間伐したヒノキの整理をする参加者＞

作業終了後、参加者は「何回参加しても、間伐をした後は気分爽快です」などと話していました。

香川県中小企業家同友会は、今後も継続して間伐活動を実施する予定にしています。